



やらまいか

例会日：毎週火曜日 12：30 例会場：豊川商工会議所

会長：水野太一 幹事：岩瀬靖宏 SAA：永田恵照 会報委員長：小田伊佐浩

事務局：豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889

ホームページ <http://toyokawahoi.tank.jp> Email hoirc@sala.or.jp

クラブテーマ：親睦そして感謝

本年度第23回 通算1140回 平成22年1月12日(火) 雨

ゲスト 豊川高校校長 小林康典さん 同 女子駅伝部監督 森安彦さん
同 女子駅伝部3年 伊澤菜々花さん 米山奨学生 ヴァン君
ビジター 田中粹人さん(豊川RC)
出席報告 林博宣委員長

会員総数	計算会員数	本日の出席者数	本日の出席率	12/15 修正出席率
54名	43+6名	38名	77.6%	100%

司会進行 大島嗣雄 SAA

会長の挨拶及び報告 水野太一会長



あけましておめでとう
ございます。昨年は大
変お世話になりました。
今年もよろしくお願いいたします。
昨年は金融不安

が始まり、世界の景気が100年に一度と言わ
れるくらい大変厳しい年でしたが、今年は政
権が交代し新しい年を迎え、景気安定を望み
たいと思っております。

昨年の暮れには、豊川市に大変明るいニュ
ースがありました。豊川高校の女子駅伝部の
皆さんが、京都・都大路で行われた全国高校
駅伝大会で、二連覇をされ豊川に優勝旗を持
って帰って来てくれました。豊川稲荷から豊
川駅のパレードを拝見して、改めて元気をも
らい感動しました。後ほど、その喜びの声を
聞かせて頂きたいと思っております。

1月7日に豊川警察署感謝状贈呈式に出席
してきました。94団体と168人の表彰があり
ました。その中で、警察本部長表彰に柴田勝
会員が、豊川宝飯防犯協会連合会長という立
場で表彰されました。おめでとうございます。

2009～2010 年度も上半期を終えまして後

半に入りました。下半期も理事役員を初め皆
様方のご協力により、クラブ運営を進めて参
りたいと思っております。どうぞよろしくお
願いたします。

幹事報告

岩瀬靖宏幹事

理事会報告
次回の例会について

新入会員入会式

ハート宝飾代表 亀井利元さん

新入会員の紹介

推薦者：小野喜明会員

亀井利元さんを紹介させていただきます。昭和37
年生まれです。職業は八幡にありますがハート
宝飾という貴金属店をされています。ボラン
ティアの経験はあまり無いということですが、
役所や警察の宝石に関する鑑定をされている
とのこと。豊川小学校、東部中学校出身
で、推薦者である私と度会君の後輩になりま
す。どうぞ宜しくお願いします。

バッジの贈呈

会長よりロータリーバッジが贈呈されました。

歓迎のことば 伴辰三ローテ-情報委員長

亀井さん、ご入会おめでとうございます。新しい年に豊川宝飯RCに入って頂きまして、全会員で歓迎をさせていただきます。まずは名前を覚えて毎週の例会に出席をすることを堅く守って頂きたいと思います。

ロータリークラブは結成をされてから100年が経って、世界160ヶ国に12万6千人ぐらいの会員がおります。そのバッジを付けて行けば、12万6千人と友達になったと同じことなのです。今年のキャッチフレーズは、「ロータリーの未来は、あなたの手の中に」です。これからロータリーの色々な勉強をして頂いて、宝石を磨くように自分自身を磨いて頂きたいと思います。

新会員あいさつ

こんにちは。八幡町で宝石店をやっております亀井利元です。このように素晴らしい皆さんの中で一緒に活動をさせて頂けるということで、大変誇りに思っております。右も左もわかりませんので、どうぞご指導の程よろしくをお願いします。

亀井利元会員



卓話「駅伝優勝報告」 豊川高等学校

学校長 小林康典氏

こんにちは。前回の激励の会、そして本日の優勝報告の会にお招き頂きましてありがとうございます。

京都から帰りまして、妙厳寺から豊川駅までパレードをさせて頂きました。一昨年にも増して大勢の皆さんにご参加頂き、温かい声を頂きました。本当に有り難いと思いました。

私は無事に走ってくれば良いとだけ思っ



ておりました。ですが、監督も選手たちも当然、優勝を目指していたと思います。一昨年の大会後から森監督から良い話は私には伝わっておりませんでしたし、やはり精神的にも身体的にもうまく上がっていかないとのことでした。しかしながら、選手たちは見事に走ってくれまして、子ども達の気持ちの強さを感じました。改めて自身が勉強させて頂きました。子ども達の頑張りを通じて、地域の皆様方には、物心両面にわたる厚いご支援を頂きました。大変ありがとうございます。

女子駅伝部監督 森安彦氏

昨年12月に皆様方からたくさんの応援を頂きましてありがとうございました。おととし優勝して、昨年一年間はいろいろなことがありました。自分には、まだ本当に二連勝したのか実感がありません。新聞や皆さんに選手が褒められているのを見て、この半月やっと実感がわいてきました。全国高校駅伝の女子で二連覇するのは、なかなか難しいと世間では言われています。なぜ、ウチが勝ったのか考えると、良い選手が努力してくれたことと、豊川市民、愛知県の皆さんが応援してくれたことだと思っています。そして、平常心に戻り、昨年の優勝は忘れて、また一からやり直したいと思っています。まず県大会で勝って、全国大会に駒を進めて頑張っていきたいと思います。今後ともよろしくをお願いします。



昨年12月20日行われた全国高校駅伝では、自分たちの目標としていた優勝する

女子駅伝部3年 伊澤菜々花さん

昨年12月20日行われた全国高校駅伝では、自分たちの目標としていた優勝する



ことができ、とてもうれしく思います。去年の高校駅伝では、走ったメンバー全員が悔いの無い走りが出来たことが、何よりもうれしいです。10月と11月と自分を含めてチーム全体の調子がなかなか上がってこなくて、その時期は不安しか無かったですが、森監督の「初心を忘れずに、楽しく走りなさい」という言葉を聞いてから、チーム全体の調子が上がってきて、12月に入って、メンバー全員がしっかりと練習をすることができました。直接は言われていないのですが、新聞などで森監督が120点をあげたいと言ってくれたことがわかって、本当に森監督に感謝しないとけないということと、自分は3年生一人だったのですが、後輩たちに助けられたところがあったので、メンバー全員にも感謝しています。今回走った私以外のメンバー4人が、そのまま残って今の一年生も少しずつ力がついて来ているので、今年も優勝できるように頑張りたいと思っています。本当に多くの方々の応援が競技場でも、沿道からも聞こえて、それが自分の走る為の力になりました。多くの人に支えてもらって二連覇できたことだと思っています。ありがとうございました。

質疑応答

Q伊澤さんに質問、卒業後の進路は？

伊澤さん：卒業後は順天堂大学に進学して、トラックを中心に世界で活躍できるように頑張りたいです。

Q監督さんに質問、二連覇は難しいと聞きます。創部されて3年で、指導の仕方と特色とか秘訣とかがありますか？それに応えてくれる生徒はどうですか？

森監督：選手のモチベーションが第一だと思っています。どこの学校もある程度の練習はしていると思いますので、あとは選手のやる気、モチベーションだと思います。駅伝は一人で走りますので、何でも一人でやるように平日頃から言っています。

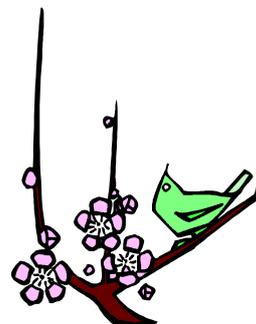
Q伊澤さんに質問、将来的にマラソンは目指していきますか？

伊澤さん：今は中距離を得意としているのでまずは1500m、5000mで世界で戦えるようになって、最終的にはマ

ラソンも走れるように少しずつ歩いていきたいと思っています。

Q校長先生に質問、日本一になられて学校がどのように変わったか？二連覇してどのように変わってほしいですか？

校長先生：子ども達が以前にも増して明るくなりました。それぞれの部署で頑張れる雰囲気が出たと思っています。女子駅伝部が頑張っているお陰で、他の女子の部活も刺激を受けています。学校は笑顔が生産されるところでなければならぬので、一層あいさつや笑顔が広がれば良いと思っています。



ニコニコボックス

その他

田中稔人さん メ-キャップ°させて頂き

水野太一会長 下半期もよろしくお願ひ

岩瀬靖宏幹事 ”

小野喜明会員 亀井会員をよろしく

” ほ-ほ子ども音楽祭の御礼

度会尚志会員 豊川高校駅伝の御礼

柴田 勝会員 警察から感謝状を頂き

青木恒義さん 妻の誕生日に花を頂き

樫山修一会員 誕生日を祝って頂き

伊原良碩会員 ”

会報担当者：小田伊佐浩会員、鈴木啓仁会員

このウィークリーは再生紙を使用しています。